



2018年3月26日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
(コード番号 8518 東証一部)
問 い 合 せ 先 執行役員 岸本 謙司
T E L 03 (3259) 8518

特別利益計上に関するお知らせ

本日、当社は、当社の子会社に該当する特別目的会社を売却することを決定し、譲渡契約を締結いたしました。これに伴い、2018年3月期連結決算において、関係会社売却益約521百万円を特別利益に計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

なお、2017年5月15日に開示した「従来連結基準（注）による見込値」の本件に伴う修正はありません。

また、従来連結基準による財務諸表では、適用される会計基準が異なるため、当該売却に伴う収益は、営業投資有価証券売却高（営業収益）と営業投資有価証券売却原価（営業原価）に両建てで計上される見込みです。

記

1. 特別利益の内容

当社は、プライベートエクイティ事業において、多くの企業に対し営業目的で投資をしています。その際、特別目的会社を通じて企業へ投資を行う場合があります。

今般、当社は、特別目的会社を通じて投資をしていた企業を売却するに当たり、手続きを円滑に進めるため、当該特別目的会社の持分そのものを売却する手法を採用しました。

当該特別目的会社は当社の子会社に該当するため、その売却益は、関係会社売却益約521百万円として2018年3月期連結決算の特別利益に計上される見込みです。

2. 日程

契約締結日	2018年3月26日
譲渡予定日	2018年3月30日（予定）

3. 今後の見通し

今般の売却は、2017年5月15日に開示した「従来連結基準（注）による見込値」において前提条件としていた取引であり、これに伴う当該見込値の修正はありません。

なお、従来連結基準による財務諸表では適用される会計基準が異なるため、当該売却に伴う収益は、営業投資有価証券売却高（営業収益）と営業投資有価証券売却原価（営業原価）に両建てで計上される見込みです。

(参考情報) 従来連結基準 (注) による見込値

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)
当期 従来連結基準 (注) による見込値 (2018年3月期)	4,700	750	550	470
前期 従来連結基準 (注) による実績 (2017年3月期)	3,926	836	726	553

業績予想につきましては、当社グループが展開する投資事業全般はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて「従来連結基準 (注) による見込値」を参考情報として開示しております。

なお、「従来連結基準 (注) による見込値」をはじめ本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。よって、実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

(注) 従来連結基準

当社グループでは、2007年3月期より、「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会 2006年9月8日 実務対応報告第20号)を適用し、当社グループで運営している投資事業組合等の一部を連結の範囲に加えて連結財務諸表等を作成しております。

しかしながら、投資家及び株主の皆さまに、当社グループの経営成績及び財務状況を正しくご認識頂くためには、従来からの会計基準による財務諸表等の開示も必要と考えており、参考情報として、従来からの会計基準に従って、投資事業組合については、資産、負債及び収益、費用を外部出資者の持分を含まない当社及び関係会社の出資持分に応じて計上し、また、会社型ファンドについては連結の範囲から除いた連結財務諸表等を「従来連結基準」として継続的に開示しております。

以 上